学部 / 看護学 / 看護の発展
科目コード:120507

認知症高齢者ケア論 Nursing of Demented elder

担当教員	北村言、中道淳子、大橋史弥、近藤孝朗												
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。												
開講年次	4年次後期		単位数		1			授業形態			講義・グループワーク		
必修・選択	選択		時間数		15								
該当ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ	(1)		(2)		(3)		(4)	◎	(5)		(6)	○	
Keywords	認知症、老年看護、文献検索												
学習目的・目標	[目的]認知症高齢者への看護に関する臨床の疑問に対して、自ら調べ考える力を養う。 [目標] ・成人・老年看護学実習での学びや経験を踏まえ、認知症高齢者への看護に関して疑問に感じたこと、関心をもったことを発表し、その背景や課題・解決方法等について掘り下げて調べることができる。 ・学習した内容を発表し、認知症ケアについて考えを述べることができる。												

授業計画・内容

回	内容
1	ガイダンス 認知症高齢者への看護に関する経験・関心ごとの発表
2-6	【グループワーク】疑問・関心ごとを選定し、その背景や現在の看護ケア、制度、課題について調べ、グループでディスカッションする。 発表スライドを作成する。
7-8	グループワークの発表、ディスカッション

教科書	老年看護学概論(改訂第4版). 南江堂、老年看護学技術(改訂第4版). 南江堂
参考図書等	
評価指標	グループワーク参加度・発表(50%)、レポート(50%) ＊授業回数の3分の2以上の出席がない場合、レポート提出は受けつけず評価対象とならない。
関連科目	老年看護学概論、老年看護方法論Ⅱ、成人・老年方法論演習Ⅱ
教員から学生へのメッセージ	看護ケアに関してふと疑問に感じたり気になったりしたことを大切にしてください。より良いケアを考える最初の一歩です。皆さんが気になった認知症高齢者へのケアに関して一緒に調べて考えてみましょう。